

# YOSANO

広報よさの

No.82

●今月の表紙

与謝野町文化祭(11月4日撮影)

●主な記事

02 与謝蕪村顕彰 与謝野町俳句大会

04 スポーツの秋・文化の秋

06 子育てと医療

2012

12

# 第1回与謝蕪村顕彰 与謝野町俳句大会 俳句の世界を堪能！



右上/当日投句で実行委員会会長賞  
宇多喜代子選に輝いた森岡さとゑさん  
右下/事前投句自由題の部で与謝野町  
長賞に輝いた永田夕子さん  
左/平成Buson俳句大賞に輝き、  
作品を披露する西原凛さん



上/ステージ句会でお互いの作品について  
語る西村さよいちさん(左)と宮本幸子さ  
ん(右)  
下/アトラクション第2部で笑顔で対談す  
る宇多さん(左)と藤田さん(右)



アトラクション第1部では宇多さんを含む5人による句会がステージ上で行われました

## アトラクションで俳句の 新たな魅力を発見！

平成Buson俳句大賞、当日投句の互選に続いて、「蕪村を知ろう」『座の文芸』の視点から」と題してアトラクションが行われました。

第1部は、ステージ句会「ひらかれた『座』」。事前投句自由題の部で選者・講師を務めた宇多喜代子さんと4人の一般応募者が、作者名を伏せて作品を互選した後、作者を明かしてお互いの作品について意見や感想を述べ合いました。宇多さんは、「初めてステージ上で句会をしましたが大変おもしろかったです。俳句は句会に参加してこそ上達します。ぜひ皆さんも句会に参加してください」と語りました。

第2部は、「俳諧の座 蕪村の座」と題して、俳句の専門家である宇多さ

## 与謝野町俳句大会が 初開催されました

10月28日、記念すべき「第1回与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会」と「第1回平成Buson俳句大賞」が知遊館で開催され、町内外からおよそ200人の来場者が訪れました。

大会は事前投句表彰式に始まり、自由題の部7句、前書俳句の部3句が表彰され、次々と読み上げられるすばらしい句の数々に来場者は聞き入っていました。続いて平成Buson俳句大賞9句に選ばれた町内の小中高生が表彰され、それぞれ自分の作品を披露し、会場は温かい拍手で包まれました。それぞれ選者の先生から講評も行われ、来場者は作品づくりの参考にしようという熱心に耳を傾けていました。

※事前投句・平成Buson俳句大賞表彰作品は先月号で紹介しています。



左/受賞作品の講評をする宇多さん  
右/会場には多くの俳句愛好者が  
つめかけました



んと蕪村の研究で知られる藤田真一さんが対談し、蕪村や俳句の知られざる魅力について語り合いました。

## 俳句の里「与謝野」

対談の後、最後は当日投句の表彰式と講評で締めくくられ、俳句大会は成功裏に幕を閉じました。

今回の俳句大会は、平成8年からの「江山人俳句大賞」を継承し、昨年の国民文化祭「与謝蕪村顕彰 俳句大会」の成果を発展させて初開催されました。「蕪村ゆかりの地、与謝野で開催されることすばらしい」と宇多さんが語ったように、与謝野町の俳句文化を発信するよい機会となりました。

## 当日投句に135句！

「第1回与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会」では、午前9時から10時30分まで当日投句の受付を行い、135句（1人1句）と数多くの応募をいただきました。

当日投句選者の4人の先生に選考していただいた、各1句の特選句の作者に「与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会実行委員会会長賞」が授与されました。

また、当日投句参加者による互選も行われ、3句が入賞し、その表彰も行われました。以下に受賞作品を紹介します。受賞された皆様、おめでとうございませう。



上/当日投句受賞者の皆さん。7句のすばらしい作品が選出されました  
下/当日投句受付会場で、熱心に作品を作る参加者の皆さん。135句が投句されました



## 選者選

●与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会  
実行委員会会長賞

●宇多喜代子選  
田畑の重荷となりし秋の風  
森岡さとゑ(京丹後市)

●津田仙子選  
地球てふ水の星にて露けしや  
吉田藤治(綾部市)

●横岡たかを選  
秋燕忌過ぎて一天与謝の雨  
上羽聡子(京丹後市)

●白数康弘選  
機街の深き軒端や秋時雨  
細田佐代子(福知山市)

## 互選

●与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会  
つばき賞

あるがまま  
生きよと風のねこじやらし  
山本康夫(京丹後市)

●与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会  
あじさい賞

コンサート  
終へて余韻の良夜かな  
細井貴子(与謝野町字加悦奥)

●与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会  
ひまわり賞

百歩目もつぎの百歩も蕎麦の花  
武田邦男(福知山市)

## 全国で活躍！ よさのの中学生

この秋、全国の舞台上で活躍した中学生たち。その結果をインタビューとともに紹介します。「第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会」(10/26～28・神奈川県日産スタジアム)に楠直人君(江陽中3年)が、「ぎふ清流国体2012」(重量挙げ：10/6～8・岐阜県土岐市産業文化振興センターセラトピア土岐、陸上競技：10/5～9・岐阜県 岐阜メモリアルセンター長良川競技場)に加悦谷高校ウエイトリフティング部の本田大智君(2年)と瀬野郁希君(2年)、陸上部の中村有希さん(2年)が出場しました。また、中村さんと同校陸上部の本多真菜は「第6回日本ユース陸上競技選手権大会」(10/19～21・愛知県 瑞穂公園陸上競技場)に出場。さらに本田君は「アジアユースウエイトリフティング大会」(11/8～17・ミャンマー 国ヤンゴン市)に日本代表として出場しました。

(ぎふ清流国体) 少年男子重量挙げ 62kg 級  
スナッチ 3位/ジャーク 2位  
(アジアユースウエイトリフティング大会) 62kg 級 銀メダル  
ほんだ だい ち  
**本田 大智** 君 (加悦谷高等学校 2年)



昨年が続いて出場した国体を「相手を意識しすぎてライバルに負けてしまった。メンタル面の強さが必要だと感じた」と振り返ります。続いて日本代表として出場したアジアユースウエイトリフティング大会は、「序盤からいい形で挙げられ、自信を持って競技できました」と振り返ります。銀メダルが確定後には、挑戦したことのない重量にも挑み、成功まであと少しと迫るなど、自信を深めることのできた大会となりました。「今後もこの結果に満足せず頑張りたい」と語ってくれました。

(ぎふ清流国体) 少年男子重量挙げ 105kg 級  
スナッチ 7位/ジャーク 7位  
せ の ふ み き  
**瀬野 郁希** 君 (加悦谷高等学校 2年)



今回、初の国体出場も果たした瀬野君。スナッチでは3回の試技のうち、1度の成功にとどまり、「もう少し上の順位も狙えたと思う」と振り返ります。ジャークでは1、2回目の試技を連続で成功し、3回目で自己ベストに挑むも惜しくも失敗。ともに7位という結果となりました。「次の大会では、さらに上の記録、そして優勝を目指して頑張りたい」と次の目標を見据えます。

(ぎふ清流国体) 陸上競技 少年A女子 100 m H 出場  
(日本ユース陸上競技選手権大会) 100 m H・400 m H 出場  
なかむら ゆう き  
**中村 有希** さん (加悦谷高等学校 2年)



日本ユース陸上競技選手権大会に2種目で出場するなど活躍の中村さん。念願の国体初出場を果たしました。「目標にしていたので選ばれてうれしかった」といいます。故障の影響で思うように練習ができず迎えた本番を、「その中で出せる力を出せた」と振り返ります。「ベストを出せず、チームに貢献できなかったのは悔しい。来年の国体やインターハイにつなげたい」と雪辱を誓ってくれました。

(日本ユース陸上競技選手権大会)  
女子円盤投 6位  
ほんだ ま な  
**本多 真菜** さん (加悦谷高等学校 2年)



7月のインターハイに続いての全国大会出場となった日本ユース陸上選手権大会。6位という結果にも「あまり調子があがらず、自己ベストに大きく届かなかったので、満足のできる大会にはできなかった」と振り返ります。「これからの冬季練習や毎日の練習を悔いのないように頑張る、来年のインターハイにつなげたい」と今後について語ってくれました。

(ジュニアオリンピック陸上競技大会)  
A B C 男子共通ジャベリックスロー 出場  
くすのき なお と  
**楠 直人** 君 (江陽中学校 3年)



やり投の小中学生版で、ロケット状の投てき物を投げる種目であるジャベリックスロー。楠君はこの種目でジュニアオリンピック初出場を果たしました。「自分でもわかるくらい緊張してしまっ」と、これまでの楠君の記録から期待されていた入賞には届きませんでしたが、「得意の投てき種目で全国大会に出場できてうれしい。貴重な体験ができて満足です」と語ってくれました。

## 与謝野町文化祭

与謝野町の文化の祭典、今年も多くの出演者と作品で華やかに開催！



①ラストはみんなで大合唱  
②野田川太極拳教室 ③与謝野音楽合奏団 ④野田川マジック同好会 ⑤日本3B体操協会与謝野町同好会 ⑥豊志恵会(民舞) ⑦丹後大正琴倶楽部 ⑧展示を鑑賞する来場者 ⑨お茶席が来場者を出迎えました

## 与謝野町の「文化の秋」

を彩る2つのイベント、「与謝野町文化祭」と「与謝野町小・中学校音楽フェスティバル」が今年も盛大に行われました。

11月3日と4日には、文化芸術の祭典「与謝野町文化祭」が開催。2日間にわたり、野田川体育館では展示発表が行われ、盆栽や絵画、陶芸など文化団体や個人の作品が多数出展。多くの来場者が鑑賞に訪れました。4日にはステージ発表が野田川わくわくばるで行われ、コーラスや民舞、大正琴、詩吟、よさこい、オーケストラ演奏などが披露されました。

11月7日には、子どもたちの音楽の祭典「与謝野町小・中学校音楽フェスティバル」が野田川わくわくばるで開催され、町内小中学生たちがこの日のために練習してきた合唱や合奏を披露しました。「与謝野町歌」の合唱で幕が開けると、市場、与謝、岩滝、加悦、桑飼の順で、各小学校の児童が発表。そして、町内3中学校吹奏楽部総勢54人による合同演奏がトリを飾り、奏でられる美しい調べが会場いっぱい響き渡っていました。

## 小・中学校音楽フェスティバル

子どもたちが日ごろの練習の成果を元気いっぱいに発表しました！



①与謝小の合唱 ②岩滝小の合奏 ③市場小の合唱 ④桑飼小の合奏(一部合奏) ⑤加悦中・江陽中・橋立中吹奏楽部による合同演奏 ⑥加悦小の音楽物語 ⑦ラストはみんなで「ふるさと」を合唱しました

## 子育てに関することも医療機関に相談を

太田町長（以下、町長） 一般的に、けがや病気の時にしか、「子育て」と「医療」とが結びつかないように思いますが、実際はどうですか。

乗原先生（以下、乗原） 最近、保育所や学校で、気になる行動があるということで、病院に相談に来られるケースが増えています。

例えば、保育所で、絵本の読み聞かせなど、座っていないけれども歩きまわってしまう、部屋の中に入らず、なかなかみんなと同じ行動ができない。言葉を使ってコミュニケーションができ、1対1では指示が入るのに、集団の中では、なかなか指示が入らず、単独で違った行動をしようなどです。

学校の場合は、授業中に席を立てて動いてしまう、授業に参加できずに教科書以外のものを見てしまう、字がうまく書けずに黒板が写せない、忘れ物が非常に多いなどがあります。また、対人関係において、友達とのいざこざやトラブルが非常に

# 子育てと医療

CLOSE UP

◎特別対談

別の問題として考えられることの多い「子育て」と「医療」。しつけや親の問題として考えられがちな子どもの発達などに対して、「医療」の側面からアプローチすることで、解決することがあります。太田町長との対談をとおして、子育て支援と医療との連携について、与謝の海病院小児科医長の乗原康通先生に、具体的な事例を交えながら語ってもらいました。



多く目立ってしまいうこともあります。

これらは、子育てや保育・教育に関係することですが、医療の立場から、保育所や学校、ご家族に対して、その行動に対する助言などができます。実際、医療的なアドバイスによって、保育所や学校で、お子さんの力がうまく発揮できたケースもあります。

町長 では、そのような時、どのようなアドバイスをされているのか、お子さんの持っている力を、どうすれば発揮できるのかについて教えてください。



太田町長と対談する乗原先生。この模様はKYTでも放送しました

時間が増え、授業にも参加できるようにになりました。少しの助言ですが、実際の教育の現場でうまくいった事例です。

今回紹介した例のように、お子さんに関わる方々が、お子さんの苦手なことや特性などをしっかりと把握し、対応を工夫することで、お子さんの力をうまく引き出せ、その力を発揮することができ、場面に適応した行動ができるようになることがあります。「自分ができる」という成功体験を積み、自己達成感を育てていくことがとても大切です。

お子さんに関わる方々が、お子さんの個性を理解し、持っている力を引き出したり発揮させたりするような助言ができると思っています。

このようなさまざまな専門家が、実際の子育てにうまく絡み、双方向的に連携・アドバイスすることで、ご家族だけで悩むより、解決を早めることもあります。それにより、子育てに関する家族の自信をうまく守っていくこともできると思います。

町長 日常的にお子さんに関わる人・機関と医療とが連携することや、自己達成感を積み重ねることが、とても大切だとわかりました。では、ここで与謝野町の「子育て支援」の取り組みもご紹介します。

与謝野町では、今年の3月に、作業療法士の灘先生の講演会を開催しました。作業療法の視点から、お子さんが困っていることを解消するための方法を、遊びや家庭・学校生活の中ででき

る活動を通して提案してもらいました。作業療法は、リハビリだけでなく、子育てにも役立つのですね。

乗原 そのとおりです。作業療法士は、お子さんが困っていることを、動作や活動の様子を見てしっかりと把握し、どうすれば解消できるかを、遊びや日常生活の中で助言できます。

作業療法士に限らず、言葉の発達のことやお悩みの場合は言語療法士、気になる行動の部分はお悩みの場合は臨床心理士など、それぞれの専門家は、お子さんの個性を理解し、持っている力を引き出したり発揮させたりするような助言ができると思っています。

## 医療からのアプローチ その事例を紹介

乗原 一番大切なことは、お子さんが持っている力を見極めることです。次いで、お子さんの個性を把握し、それらをもとに、保育所や学校の先生に助言をします。その時に大切なことが、保育所や学校でのお子さんの様子について、先生からお話を聞かせてもらうことです。しっかりと情報を集め、お子さんの力、特性などを見極めることが大事です。

事例をお話しします。一つは保育所のケースです。家から保育所に行く準備と保育所から家に帰る準備ができない、また、集団の中で、行動の切り替えがなかなかできないという相談でした。一番困っておられたのが、保育所から家に帰る時、帰る準備がなかなかできず、怒られて大きく泣き叫ぶことでした。

このケースの場合、お子さんの様子や性格、個性を見極めると、理解力に全く問題はないが、自閉症の特性があると判断しました。その特性を考えると、先の見通しを立てることが非常に苦手であると想定されます。そ

ここで、保育所の先生に、帰る時間の10分程前に、「もう少しすると帰りの時間になりますよ」とあらかじめ提示してもらおう対応を試してもらいました。すると、言葉かけをしただけで、もうすぐ帰る時間であることを把握でき、決められた時間に帰る準備ができるようになりました。保育所の先生もとても喜んでおられました。この例は、お子さんの特性をしっかりと把握し、理解できたことが、解決に導いたと考えています。

もう一例は小学校のケースです。集中力がなく、授業中に立ち歩いてしまう、さまざまなものに気をとられて動いてしまう、注意力が定まらないという相談です。このお子さんの場合は、注意欠陥・多動の特性があると判断しました。お子さんの理解力、言語力などには、全く問題がないので、保護者や学校の先生から見ると、他の児童と変わりありません。しかし、同じような行動ができないのです。そこで、保護者も先生も、「何でできないんだ」と怒りますよね。これが、お子さんにとって「怒られた、自分ではできない」という失敗体験になります。

が、お子さんを見守り、連携をしながら、子育ての助言ができ、子どもを支えるシステムをつくるのが理想だと感じています。

## 子育てしやすい町へ

町長 子育てにおいて、地域でもっと身近に、専門職の方のアドバイスを受けられれば、本当にすてきですね。

子育てしやすいまちを目指して、与謝野町ではさまざまな取り組みをしています。例えば、乳児・1歳半・3歳児の健康診査や年中児発達サポート事業などがあります。年中児発達サポート事業は、近隣の市町村に先駆けて取り組んできました。また、乳幼児の年齢に応じた「子育て教室」や「相談事業」なども実施しています。

小学校の「ことばの教室」、「通級指導教室」の設置率は、全国



くわはらやすみち  
●Profile 乗原康通

京都府立与謝の海病院小児科医長  
京都府立医科大学小児科助教(併任)

京都府立医科大学医学部医学科卒。平成23年からは京都府立与謝の海病院小児科医長を務める。専門は小児がん。平成12年から花ノ木医療福祉センターに非常勤医師として勤務した際に、自閉症を含む発達障害の子どもや家族支援に携わって以来、市立福知山病院で、発達外来、リハビリなど医療のインフラ整備を含めた発達障害の臨床に京都北部を中心に精力的に取り組む。

乗原先生、今日は子育てと医療について、わかりやすくお話をさせていただき、本当にありがとうございました。

これからも、これらの事業が、より良いものになるよう、引き続き取り組んでいきます。その中で、今回、乗原先生に教えていただいたように、医療の専門職の方を含め、保育所や学校、療育教室など、お子さんに関わるさまざまな機関の方々との連携を、一層大切にしていきたいと思えます。子どもたちが、1人も悲しい思いをすることなく、元気にみんなと連携をして、子育てに関わっていきたいと思います。

乗原先生、今日は子育てと医療について、わかりやすくお話をさせていただき、本当にありがとうございました。



上ノ交流する親子  
下ノひまわりノート

このように、お子さんに「自分ではできた」「それを先生から認めてもらった」という経験を積めるような体制を学校でとってもらった結果、座っていら



「やはり食事が一番大事」と講演する松枝先生

● **岩滝会場**  
 11月5日、岩滝保健センターで、川崎医療福祉大学臨床栄養学教授で、管理栄養士の松枝秀二先生が、「血管は健康の廊下」と題し、ユーモアたっぷりな講演。「HDL（善玉コレステロール）は、少量のお酒と運動で上がるなど、コレステロールに関することを紹介したほか、「味噌汁は、汁を残せば減塩できます。さらに食物繊維の多い食材をたっぷり入れると、食物繊維が塩分や余分なコレステロールを便と一緒に外に出してくれます」と具体的なアドバイスもありました。そして、血管を



「血管を若く保つにはよく歩くことが大切」と語った宮川先生

● **加悦会場**  
 11月7日は、元気館で、同大学健康体育学科教授の宮川健先生が、「ウォーキングを科学する」歩くってなんじゃろ」と題し、歩きを科学的にわかりやすく講演。「高齢者はわかりやすい障害物には足を高く挙げられるので、あまりつまづきませんが、畳の縁やカーペットなどちよつとした段差でつまづきやすいので、気をつけましょう」とつまづきについて説明し、歩くときに活躍する筋肉である中脛筋（おしりの筋肉）は介護予防のためにも日ごろから使っておくことが大切とも伝えました。

● **野田川会場**  
 11月13日には、野田川わくわくばらで同大学健康体育学科教授の長尾憲樹先生が、「これからの自分を見つめ直して新しい自分を創るための考え方提案します」と題し、ハンگریな学生時代を経て、常に自分に何ができるのか、何をすべきなのかを熟慮し、自らを実験台に集めた健康体力のデータをもとに、パワフルで熱い語り口調で講演。「僕の話聞いて、生涯どうやったら元気に過ごしていけるのか、自らが人生で何をもち続けるのか、無理はしなくていい、日常の中で自分を鍛え、五感を奮い立たせてほしい。人は、いくつになってもやることはあるのです。皆さん、本気で生きてください」とメッセージを送りました。

● **講演会を終えて**  
 参加者アンケートでは、「ウォーキングについての話は、目からうろこでした」「今日から歩くのが楽しみです」「日頃気がかりだったことがわかってよかったです」など多数のご意見をいただきました。

今回、3人の先生からは、自分を振り返ること、そして注意を受けた時から変えようと頑張ってみることを自分自身に続けられることを見つけていることなどを教えられました。

年に一度は集団健診や人間ドック・職場での健診、また医療機関での検査など、自分の体を点検し、健やかに過ごしましょう。

● **野田川会場**  
 11月13日には、野田川わくわくばらで同大学健康体育学科教授の長尾憲樹先生が、「これからの自分を見つめ直して新しい自分を創るための考え方提案します」と題し、ハンگریな学生時代を経て、常に自分に何ができるのか、何をすべきなのかを熟慮し、自らを実験台に集めた健康体力のデータをもとに、パワフルで熱い語り口調で講演。「僕の話聞いて、生涯どうやったら元気に過ごしていけるのか、自らが人生で何をもち続けるのか、無理はしなくていい、日常の中で自分を鍛え、五感を奮い立たせてほしい。人は、いくつになってもやることはあるのです。皆さん、本気で生きてください」とメッセージを送りました。

● **野田川会場**  
 11月13日には、野田川わくわくばらで同大学健康体育学科教授の長尾憲樹先生が、「これからの自分を見つめ直して新しい自分を創るための考え方提案します」と題し、ハンگریな学生時代を経て、常に自分に何ができるのか、何をすべきなのかを熟慮し、自らを実験台に集めた健康体力のデータをもとに、パワフルで熱い語り口調で講演。「僕の話聞いて、生涯どうやったら元気に過ごしていけるのか、自らが人生で何をもち続けるのか、無理はしなくていい、日常の中で自分を鍛え、五感を奮い立たせてほしい。人は、いくつになってもやることはあるのです。皆さん、本気で生きてください」とメッセージを送りました。

● **講演会を終えて**  
 参加者アンケートでは、「ウォーキングについての話は、目からうろこでした」「今日から歩くのが楽しみです」「日頃気がかりだったことがわかってよかったです」など多数のご意見をいただきました。

今回、3人の先生からは、自分を振り返ること、そして注意を受けた時から変えようと頑張ってみることを自分自身に続けられることを見つけていることなどを教えられました。

年に一度は集団健診や人間ドック・職場での健診、また医療機関での検査など、自分の体を点検し、健やかに過ごしましょう。



参加者に熱いメッセージを送った長尾先生



# ご存知ですか？地下式消火栓

現在、与謝野町内には加悦地域385基、岩滝地域235基、野田川地域442基、合計1,062基の消防用消火栓があります。

その中には、数は多くありませんが、地下式消火栓があります。地下式消火栓とその使い方、皆さんはご存知ですか？

今回は地下式消火栓の使用方法について紹介します。



■ **地下式消火栓** 加悦地域 4基  
 岩滝地域 5基  
 野田川地域 6基



■ **地上式消火栓** 加悦地域 381基  
 岩滝地域 230基  
 野田川地域 436基

## 使用方法

いざという時に備え、地下式消火栓の使い方を確認しておきましょう！



**お願い！** 防火水槽と消火栓の近くには雪を捨てないでください！

これからの季節は除雪をすることが多くなりますが、防火水槽や消火栓の周りには雪を捨てないようご注意ください。雪が捨ててあることで消火や活動の妨げとなります。

また、除雪後の道路は道幅が狭くなり、車の通行が難しくなります。防火水槽や消火栓の周りにはもとより、路上へも駐車もしいようご協力をお願いします。

**求む！消防団員**

近年、消防団員が減少し、平均年齢の上昇が進む中、若い力の消防団活動への参加が強く期待されています。詳しくは、地域の消防団員または役場総務課（☎46-3004）へ。



いっしょに地域の安全を守りましょう！

**初** めまして！僕の名前は、ジェサイア・ジェファーズです。僕は、妻のローランと一緒に、今年の8月に、日本へやって来ました。現在、江陽中学校のALTとして働いています。趣味はスキーです。日本に来てから、空手と弓道も始めました。

僕は、アメリカのコロラド州の出身です。州の西側には、高く雄大なロッキー山脈があり、東側には平野が広がっています。コロラド州では、12月の間、地面から雪が消えることはなく、人々は忙しく行きかっています。そして、クリスマスの準備に追われて



妻と一緒にクリスマスの準備です

浮き足だっています。12月の1ヵ月間は、すばらしいクリスマス休暇のための準備に費やします。僕の家でも家の飾り付けから準備を始めます。家の外に色のついた小さい電球を吊るして、家の中にはクリスマスツリーを準備します。幸せが集まるクリスマスツリーをリボンやライト、さまざまな装飾品で飾ります。12月の間、ツリーの下に集められるプレゼントは幸せの象徴とされ、すばらしい伝統です。プレゼントはきれいに包装され、木の下に置かれます。それぞれに、贈る人と受け取る人「誰より誰へ」が書かれています。

12月25日のクリスマス、みんなの興奮は最高潮に達します。家族は全員早起きして、一緒に朝食を楽しみます。朝食の後、みんなでツリーを囲み、プレゼントを開けます。1人ずつプレゼントを開ける様子を見て、反応を楽しみます。「いいプレゼントを選んだかな?」「気に入ってくれたかな?」長い間の期待や努力が実現する瞬間です。



渡したプレゼントを開けてもらう瞬間が一番楽しみです

僕は、クリスマス休暇と12月は、家族や友人と時間を過ごし、自分の幸せや感謝の気持ちを伝えるとても大切な機会だと思っています。あなたもクリスマスへの気持ちを広げたいと思うなら、その幸せや感謝の気持ちを大切な人に伝えることをお勧めします。家族とともに過ごす時間、プレゼントを贈る喜びなど、12月は皆さんが、幸せな気持ちになれることを希望します。皆さんもすてきな12月を！  
And a Merry Christmas！！

時の贈り物 [第64回 古代丹後王の輝き ガラス釧]

まちの文化財

**古代丹後王の輝き**  
平成10年夏、阿蘇海を見下ろす大風呂南1号墳第1埋葬部から「透青色の瑠璃（ガラスのこと）の腕輪」が発見され、1800年前の古代丹後王の輝きとして話題になりました。国内で発見されたガラス釧（腕輪のこと）は、4遺跡、8個分（本品含む）ありますが、多くは長い間地中に埋まっていたため、表面が白色に風化して当時の輝きを失っています。それに比べ、大風呂南1号墓品は、当時の姿そのままではないかと思われるほど美しい状態で発見され、まさに丹後の至宝と呼ぶに相応しい品です。また、他品が透青色の瑠璃の宝飾品をまとった古代丹後王は、どのような姿であったのでしょうか。与謝野町教育委員会



青く美しい、古代の輝きを放つガラス釧

**腕輪か、胸・腰飾りか**  
本品は中国大陸からの輸入品と推定されており、古代丹後王の広範な活動を物語ることとして、美術工芸品としてだけでなく、歴史資料としても貴重なものです。緑色であるのに対して、本品のみ青色であることも特徴です。その実態は定かではありません。腕輪としたら、内径5.8cmは、男性が手を通すには難しい大きさで、女性のものだったかもしれません。しかし、当時の丹後人が腕輪を着けた習俗を示す証拠はなく、あるいは、古代中国の習俗であった「佩玉」（腰におびる宝飾品のように、ひもで結んで胸・腰飾りとしたもの）かもしれません。

図書館へ行こう！

BOOKS

映画の世界へ

映画館で、また自宅で映画鑑賞を楽しまれる方は多いと思います。12月1日は映画の日。この日にちなんで今回は奥深い映画の世界を活字でご紹介します。



『父と息子のフィルム・クラブ』  
デヴィッド・ギルモア／新潮社  
15歳の息子の「学校に行きたくない」という訴えに、父親は一つの条件を出した。それは学校へ行かない代わりに週に3本一緒に映画を観て、感想を話し合うこと。カナダに住む著者の実体験を記したもので、実際に見た映画120本のリストも収録。



『字幕の花園』  
戸田奈津子／集英社  
洋画に欠かせない字幕。その翻訳の第一人者が贈るイングリッシュ・レッスン。古今のヒット作を数多く取り上げ、セリフを解説するとともに、映画スターたちの意外な素顔や映画の裏話も満載です。映画で英語の勉強もできるお得な1冊。

『12歳からの映画ガイド 生き抜く力を学ぶ！必見50本+150』  
佐藤忠男／小学館

映画評論を半世紀以上している著者による映画ガイド。キーワードをもとに邦画・洋画・アニメ、名作からアクションものまでさまざまなジャンルにわたって紹介。心に響く1作が必ず見つかるはず。



『ぼくらが作った「いじめ」の映画 「いじめ」を演じて知った本当の友情』  
今関信子／佼成出版社

小学校の映画クラブで、「いじめ」の映画を作ることに。みんなで考えて作ったシナリオを実際に演じていく中で、子どもたちの感じたこととは？子どもたちの1年間を追ったノンフィクション。



今月の新着図書

- 一般書 ●『Excel関数で困ったときの解決&便利技』技術評論社編集部／技術評論社 ●『もう限界！！施設介護を考えたときに読む本』高室成幸／自由国民社 ●『1週間でカンタン！こどもたちのおしゃれニット』川路ゆみこ／アップルミンツ ●『敬語のおさらい 大人の楽習』三ツ野薫／自由国民社 ●『つむじダブル』小路幸也／ポプラ社 ●『佐渡の三人』長嶋有／講談社 ●『新島八重その生涯』不破俊輔／明日香出版社 ●『種々のキモチ』山田悠介／文芸社 ●『エコ・メイカー』リチャード・パワーズ／新潮社

- 児童書 ●『ギリギリかめん』あきやただし／金の星社 ●『たまねぎちゃんあららら！』長野ヒデ子／世界文化社 ●『サンタクロースとれいちゃん』林明子／福音館書店 ●『あかちゃん社長がやってきた』マラーフレイジー／講談社 ●『はじめましてモグラくん』川田伸一郎／少年写真新聞社 ●『ぜんぶわかるのりものものしりずかん』中井精也／成美堂出版 ●『魔女のステキな冬たく』あんびるやすこ／ポプラ社 ●『てんやわんや名探偵』杉山亮／偕成社 ●『ありがとう3組』乙武洋匡／講談社 ●『きみスキ』梨屋アリエ／ポプラ社

Info

図書館おはなし会

- <本館> 1月12日(土) 午前10時30分～、午後3時～
- <加悦> 1月はお休みします
- <野田川> マザー・グースによるクリスマスおはなし会  
12月22日(土) 午後2時～

Info

年末年始にかけて開館日のお知らせ

図書館では年末年始にかけての開館については以下のとおりです。来年も変わらずご利用くださいますようよろしくお願いいたします。

- 年末年始休館期間 12月27日(木)～1月4日(金)
- 年内開館最終日 12月26日(水)
- 新年開館初日 1月5日(土)

1月14日(祝)は、本館・加悦分室は休館、野田川分室は開館しています。

祝日と休館日(本館・加悦分室は月曜日、野田川分室は火曜日)が重なる場合は、休館日となりますのでご注意ください。休館日と重ならない祝日は、通常どおり開館しています。

Topics

中学生が図書館の仕事にチャレンジしました

9月25～27日に江陽中学校4名、10月2～4日は橋立中学校3名、11月13～14日は、加悦中学校4名が本館にて職場体験を行いました。



新聞の整理をする橋立中学校の生徒たち。熱心に取り組む姿が見られました

書庫で1年間分の雑誌や新聞の整理など図書館の舞台裏の仕事にも熱心に取り組んでいました。

- 問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
- 開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

# 功績・功労をたたえて



瑞宝単光章

**角尾委都子**さん

角尾委都子さん（石田）が、秋の叙勲で瑞宝単光章を受章しました。角尾さんは昭和60年から社会福祉法人北星会が運営

の真心を込めた介護を心がけ、個々のニーズに合わせた介護サービスや1人ひとりへの声かけは、利用者への信頼と安心を与え、利用者だけでなく職員からの信頼も厚く、介護福祉に多大な貢献を果たしました。



**塩見定生**さん

塩見定生さん（上山田）が京都府教育功労者表彰を受章しました。塩見さんは、昭和46年に保健体育科教員と

して採用され、長年にわたりその専門性を生かして生徒の競技力向上や健全育成に努めました。また、加悦・橋立・江陽中学校長として教育の推進に尽力しました。与謝教育局でも、総括社会教育指導主事および総括指導主事として若手教員の人材育成の中核となるとともに、学校教育と社会教育の連携に献身的に取り組むなど、教育行政・地域社会に多大な貢献を果たしました。

**黄綬褒章**  
**小田浩二**さん  
小田浩二さん（滝）が平成24年秋の褒章で黄綬褒章を受章しました。平成5年に（有）あつぷるふぁーむを設立し、その



黄綬褒章  
小田浩二さん

きた与謝野町の自然循環農業の一翼を担う「大豆栽培」が評価され、農林水産大臣賞、天皇杯三賞の一つ日本農林漁業振興会会長賞を受賞するなど長年にわたる功績が評価され、今回の受賞となりました。

代表取締役として与謝野町の環境にやさしい農業の推進をはじめ、広く地域の農業振興に貢献してきました。また、平成22年には、10年にわたり取り組んできた与謝野町の自然循環農業の一翼を担う「大豆栽培」が評価され、農林水産大臣賞、天皇杯三賞の一つ日本農林漁業振興会会長賞を受賞するなど長年にわたる功績が評価され、今回の受賞となりました。



**岩破淳郎**さん

岩破淳郎さん（四辻）が京都府から、保健医療功労者等表彰を受けました。岩破さんは平成5年に「医療法人仁壽会 いわさく

診療所」を開設して以来、積極的に往診するなど地域医療の充実に貢献。また、休日応急診療所医師としても従事し、訪問介護事業所の運営等、在宅医療の推進にも尽力しました。さらに、町立小学校や町立保育所、府立高等学校の医師、また予防接種事業等に従事するなど幅広い年代の健康づくりを進め、地域保健医療ならびに保健・福祉行政に多大な貢献を果たしました。



全国老人クラブ連合会健康づくり活動部門2012「活動賞」  
**加悦奥長寿会**

加悦奥長寿会（会長 細井秀治）が9月15日に開催された第33回京都府老人クラブ大会において（財）全国老人クラブ連合会から2012「活動賞健康づくり活動部門」の全国表彰を受けました。加悦奥長寿会は、平成12年、町から加悦奥グラウンド・ゴルフ場の管理・運営の委託を受け、同志による同好会を結成し、ボランティアとして、グラウンドの整備、大会の企画・運営等を行い、地域住民の健康づくり、交流、介護予防に多大な貢献を果たしました。

## ●滝・金屋 命の里 秋の大感謝祭 秋の行楽、親子連れらでにぎわいました！

11月4日、加悦SL広場、リフレかやの里など一帯で、「滝・金屋 命の里 秋の大感謝祭」が開催されました。これは例年、「りんご祭」「SL広場周年祭」「道の駅周年祭」として開催していたものを規模を拡大して1つのイベントとして初開催されたもので、SL広場での再現列車運転会や道の駅シルクのまちかやでのフリーマーケットなどが、喫茶あつぷるふぁーむ駐車場では「りんご祭」として、パザーや千本づき、ステージイベントなどが行われました。さらに、リフレかやの里や文化工芸の里でもそれぞれの催し物が開催され、イベントを盛り上げました。



来場者でにぎわうフリーマーケット



左/子どもたちに大人気だったまめっこまいちゃん 右/丹後ちりめんファッションショー

## ●YOSANO オータムフェスティバル2012 まめっこまいちゃん、子どもたちに大人気！

11月11日、岩滝体育館とその周辺を会場に与謝野町の産業祭「YOSANO オータムフェスティバル2012」が開催されました。当日はあいにくの雨となりましたが、会場には地元農産物・優良産品販売ブース、フードブース、地元企業・製品PRブース、観光PRブースなど約60店舗が出店し、4000人の来場者でにぎわいました。さらに今年は「ゆるキャラ(R)ショー」と「丹後ちりめんファッションショー」が初開催。ゆるキャラ(R)ショーでは、リニューアルした与謝野町のマスコットキャラクター「まめっこまいちゃん」をはじめ、熊本県の「くまモン」や近隣市町のマスコットキャラクターが大集合し、子どもたちの人気を集めました。丹後ちりめんファッションショーでは、美しい衣装のモデルに来場者たちは釘づけでした。

## ●加悦地域子ども愛護会駅伝競走大会 今年は加悦地区が優勝！

加悦地域子ども愛護会主催の「第41回加悦地域子ども愛護会駅伝競争大会」が11月4日、桑飼小学校グラウンドをスタート、加悦小中学校グラウンドをゴールとする11区間14.5kmのコースで行われ、加悦地域10地区の小中学生ランナーたちが、9チーム（明石・香河は合同チーム）でたすきをつなぎました。

レースは、昨年は加悦奥地区に終盤で逆転され、惜しくも準優勝となった加悦地区が、今年は3区で早くもトップに立つとそのまま順位を譲らずゴール。昨年の雪辱を果たし、見事優勝しました。



桑飼小グラウンドを駆ける1区目のランナー



見守る親を切る練習をする児童と吉右衛門さん

## ●次世代を担う子どもの文化芸術体験事業 一流の歌舞伎に触れました

11月19日、石川小学校体育館で、『次世代を担う子どもの文化芸術体験事業「歌舞伎」鑑賞』が開催され、人間国宝であり、テレビでもおなじみの中村吉右衛門さんが「歌舞伎の世界であそぼう」と題して、児童110人に実演を交えながら楽しく歌舞伎について紹介しました。歌舞伎の中で実際に使われる人が演じるかえるや馬が登場すると歓声があがるなど、子どもたちは興味津々。また、子どもたちも手作りの小道具や練習してきた立ち回りを披露したほか、吉右衛門さんの歌舞伎の実演もあり、充実の内容に子どもたちは大満足の様子でした。

## ●人権の花運動 球根贈呈・植え付け式 花で育む人権の心

10月25日、与謝小学校の3、4年生37名に、丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会から人権の花「スイセン」の球根が贈呈されました。人権の花運動は、子どもたちが相互に協力して花を育てることで、命や相手を思いやる大切さを育んでもらう目的で、同協議会が毎年実施しています。人権擁護委員から、子どもたちが親や学校の先生に相談できない悩み（いじめや虐待等）を手紙に書いて出すことによって、人権擁護委員や法務局職員が手紙や電話で相談に応じる「子どもの人権SOSミニレター（便せん兼封筒）」の紹介やパペットを使った人権劇が行われた後、それぞれ自分の植木鉢に球根を植えました。



自分で植えた植木鉢を持って集合写真！

### 加悦地域の一部の地区において重複地番の解消を行います

法務局からのお知らせ

☎ 税務課 ☎ 44-2084

法務局では、土地の重複地番解消のため、加悦地域の一部の地区における「山地」の地番の変更を平成25年1月中旬に実施します。

**手続きは不要です**

なお、該当する土地の所有者の皆さんには、作業完了後に通知書が送付されますが、変更後の手続きは不要です。

**【実施地区】**  
加悦、加悦奥、後野、与謝、滝、金屋、温江、香河

**【山地とは？】**  
山林、原野などの山間地をいいます

**【問い合わせ先】**  
法務局宮津支局 ☎ 22・2561

### 国民健康保険の適正な運営のためご協力をお願いします

与謝野町国民健康保険

☎ 保健課 ☎ 43-1514

国民健康保険（国保）は、病気やけがに備え、お金を出し合い、助け合う制度です。適正な国保運営のため、ご理解とご協力をお願いします。

**届出は忘れずに**

次の場合、国保への届出が必要となります。

**【国保に加入するとき】**

- 他市町村から転入した
- 職場の健康保険をやめた（または被扶養者からはずれた）
- 子どもが生まれた
- 生活保護を受けなくなった

**【国保を脱退するとき】**

- 他市町村へ転出した
- 職場の健康保険に加入した（被扶養者になった）
- 死亡した
- 生活保護を受け始めた

**【その他】**

- 住所、氏名、世帯主が変わったとき
- 就学のため他市町村へ転出するとき
- 退職者医療制度の対象となつたとき

**【注意ください】**

国保の脱退の届出をしないと、国保の資格が残ったまま保険料が二重にかかります。

また、転出、職場の健康保険に加入などで国保資格を喪失したら、ただちに使用を中止し保険証を返却してください。

**【確認ください】**

**【退職したとき】**

退職した方が国保へ加入するとき、資格喪失日が分かる書類が必要になります。退職した事業所から保険喪失証明書を受け取ってください。

**【被扶養者になる場合】**

社会保険などの被扶養者になることができる場合があります。職場の健康保険に加入し、その世帯に同居する方の収入が一定額以下であれば、息子さんの健康保険の被扶養者となることができます。この場合、息子さんの保険料が増えることもなく、国保喪失により国保税もかかりません。なお、職場の健康保険の認定基準については、勤め先または加入している健康保険の保険者へお問い合わせください。

**【事後にあった場合】**

万が一、交通事故等があった

場合は、保険証を使用することはできませんが、必ず役場への届出をしてください。

交通事故のような第三者による行為によってけがをした場合は、原則、その加害者の負担となりますが、早期の治療優先のため、一旦保険適用とし、国保が加害者に請求することにようになります。

**保険税の納付**

**【加入者が変更したとき】**

年度の途中で世帯や加入者に変更があったときは、保険税を月単位で再計算し、変更があつた月の翌月に、変更通知書でお知らせします。

**【保険税の納付方法】**

納付書または口座振替で納付できます。納付に向かう手間を省くことができる便利な口座振替をおすすめしています。

なお、65歳以上の世帯は、原則、年金天引きによる納付となります。

**【所得申告について】**

所得申告をしなければ正しく課税できません。収入が無いためでも、申告することによって保険料が軽減されることもありますので、所得申告

は必ず行ってください。

**医療費の適正化にご協力ください**

近年、1人あたりの医療費が増加傾向にあり、国保の財政を圧迫しています。誰もが安心して医療を受けられる保険制度を維持するため、1人ひとりが、医療機関の適正受診と普段の予防と健康づくり、病気の早期発見・早期治療を心がけ、医療費を抑えましょう。

● **ジェネリック医薬品を利用しましょう**

ジェネリック医薬品は先発医薬品の特許が切れたあとに発売される同じ効用の比較的安い医薬品で、希望により利用が可能です。かかりつけ医に相談ください。

● **休日や時間外受診を見直しましょう**

医療費が割高になるだけでなく、重症患者への対応が遅れる可能性があります。

● **重複受診や薬のもらいすぎには注意しましょう**

医療費が増えるだけでなく、重複する検査や投薬は体に悪影響を及ぼしかねません。

### 木崎良子さんを名誉町民として表彰しました

与謝野町名誉町民表彰式

☎ 総務課 ☎ 46-3003

11月2日、加悦庁舎議場で、与謝野町名誉町民表彰式を開催し、木崎良子さん（下山田）を名誉町民として表彰しました。

木崎さんは、昨年の横浜国際女子マラソン大会で優勝、今年8月にはロンドン五輪女子マラソンに日本代表選手として出場するなど世界を舞台に活躍中。女子マラソン競技において卓越した成果を挙げ、町の名誉を高めた功績から、与謝野町と



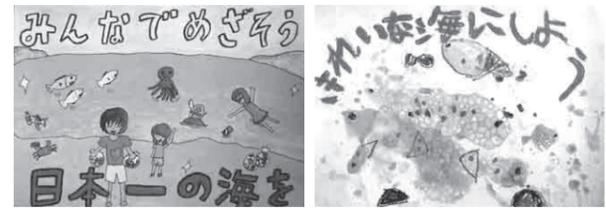
表彰状を受け取り、太田町長と握手を交す木崎さん。町長からは「大舞台での活躍で私たちに勇気と感動を与えてくれた木崎さんはまさに与謝野町の誇りです。これからも活躍をお祈りしています」と祝いの言葉が贈られました。

しては初の名誉町民表彰（旧町時代をあわせて4人目）となりました。表彰式では、太田貴美町長から表彰状や名誉町民章等が、赤松孝一議長から記念品が贈られ、木崎さんは、「表彰していただき、とてもうれしく思います。地元の皆さんが見守ってくれ、応援してくれたからこそ、ここまで頑張ることができました。これからも応援をお願いします」と喜びを語ってくれました。

### 阿蘇海の環境改善を訴える力作が勢ぞろい

第5回阿蘇海環境改善ポスターコンクール

☎ 住民環境課 ☎ 44-2083



教育長賞の中西美友さんの作品（左）と町長賞の渡邊純奈さん（右）の作品

**阿蘇海をきれいに**

阿蘇海や近隣河川の水質汚染が深刻化している今、京都府、関係市町村、地域住民が協働して環境改善に取り組んでいく必要があります。

その啓発の一環として、与謝野町内の小学校児童の皆さんから阿蘇海や近隣河川の環境改善を推進・啓発するポスターを募集したところ、町内全小学校から219人の応募がありました。

- 審査の結果、入選作品22点が決定しました。これらの作品は啓発ポスターとして町内の公共施設などに掲示する予定です。入賞者は次のとおりです。（敬称略）
- 【町長賞】**  
渡邊 純奈（岩屋小2年）
- 【教育長賞】**  
中西 美友（石川小6年）
- 【入選】**
- 黒岡千世里（加悦小4年）
  - 細井 明莉（加悦小4年）
  - 井上 叶子（与謝小5年）
  - 小田 芙蓉（与謝小5年）
  - 安田 直喜（与謝小5年）
  - 太田 果音（桑飼小4年）
  - 倉島 花恋（桑飼小4年）
  - 杉本 賢汰（桑飼小4年）
  - 細見 はな（桑飼小4年）
  - 後守 茜（岩滝小5年）
  - 森 絢加（岩屋小4年）
  - 乙丸あい子（市場小4年）
  - 桑原 加衣（山田小4年）
  - 田中 すす（山田小4年）
  - 池田 汐里（石川小6年）
  - 一色 咲（石川小6年）
  - 河辺 結依（石川小6年）
  - 櫻井 二葉（石川小6年）
  - 中西 萌香（石川小6年）
  - 松本 幸（石川小6年）

### 平和への祈りをこめて

与謝野町戦没者追悼式

☎ 福祉課 ☎ 43-1513



祭壇に向かって献花する遺族の皆さん

第二次世界大戦で犠牲となった人々のご冥福と恒久平和を祈る「与謝野町戦没者追悼式」を11月14日、野田川わくわくばるで開催しました。

式典には、戦没者の遺族など160名の方が参列し、参加者全員による黙祷が行われました。さらに、太田貴美町長の式辞に続き、京都府知事や与謝野町議会議長の追悼の言葉が捧げられたほか、遺族代表の堀井仙二さん（岩屋）が思いを込めて追悼の辞を読み上げ、犠牲になられた方々に多くの祈りが捧げられました。

今月の納期

12/28 (金) まで
固定資産税 第4期
国民健康保険税 第7期
1/4 (金) まで
介護保険料 第7期

夜間納税窓口

12/26 (水)・27 (木)・28 (金)
いずれも午後8時まで
野田川庁舎 (税務課)
※納付書をご持参ください

滞納税相談窓口

※納期を超えた町税の納付相談窓口
京都地方税機構 丹後地方事務所
京丹後市役所大宮庁舎 3階
☎ 0772-68-1041

女性相談
を開催します

ひとりで悩まず
ご相談ください

家庭内 (夫婦、親子、結婚、離婚、扶養、子育て、パートナーからの暴力など) の問題、職場内 (セクシュアル・ハラスメント) の問題、人間関係 (近所同士・友人同士) の問題など、女性が抱えるさまざまなしんどさや悩みを、女性の相談員がお聞きし、一緒に考えて問題解決のお手伝いをします。

秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

相談無料

- 日時
平成 25 年
1 月 22 日 (火)
午後 1 時～4 時
●相談方法
1 人 50 分程度
要予約 (定員 3 名)
●相談員
フェミニストカウンセラー
●場所
知遊館 (会議室 4)
●問い合わせ先
企画財政課
☎ 46-3084
当日申し込みもできます

第 1 回行政改革推進委員会を開催

第 2 次行政改革大綱の策定を諮問
☎ 企画財政課 ☎ 46-3084



11月7日、与謝野町庁舎統合検討委員会の村山和生委員長 (三河内) から町長に答申書が提出されました。

庁舎統合検討委員会は、第1次与謝野町総合計画に掲げる施策方針に基づいて設置され、今年1月31日から9回の会議を重ねてきました。その間、普通交付税をはじめとする財政見直し、正職員、臨時・嘱託職員数の推移、窓口受付件数や地域振興課の主な業務、各庁舎の組織・職員配置の状況など、現状把握を行った上で、消防・防災対策や庁舎統合による効果、庁舎改修コスト、合併特例債の活用など総合庁舎への移行について、支所機能、住民サービスの側面などについて、幅広い意見交換が行われました。

11月8日、岩滝保健センターで第2次行政改革大綱の策定に向けた、第1回行政改革推進委員会が開催されました。委員会は、太田貴美町長から委員に委嘱通知書が交付され、その後、会長には岡田攻さん、会長代理には森本敏軌さんが選出されました。引き続き、町長から岡田会長に「第2次

委員紹介(敬称略、順不同)
◎岡田 攻(三河内)
○森本敏軌(明石)
田邊勝利(石川)
下野幸正(三河内)
大下敏行(四辻)
細井利彦(加悦奥)
宮川紀彦(男山)
高岡政義(男山)
※◎は会長、○は会長代理

暴力の背景について学びました

与謝野町男女共同参画事業 DV啓発講座
☎ 企画財政課 ☎ 46-3084



活動の体験をもとに講演した中村さん

DVに対する理解と二次被害防止の意識醸成のため、講演。与謝野町の「DV啓発講座」を11月16日、野田川わーくばるで開催しました。DV加害者更生のための活動に精力的に取り組む中村正さん(立命館大学大学院教授)が、「どうして殴るのか? 家族のなかの暴力と不自然さを感じたらまず相談を」と地域でのサポートの大切さを説明し、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。

教育委員会職員懲戒処分ならびに
特別職の給与の減額についてお知らせします

●懲戒処分

与謝野町教育委員会では、平成24年10月26日付で、2人の職員の懲戒処分を行いました。

●処分された職員

教育委員会事務局職員 小路公憲

【処分内容】

懲戒免職

●処分された職員

教育委員会事務局 教育次長兼教育総務課長

【処分内容】

減給 (100分の5) 3ヵ月

●給与の減額

また、与謝野町では、平成24年10月26日付で、次のとおり与謝野町長等特別職の給与の減額を行いました。

町長 減給 100分の10 1ヵ月
副町長 減給 100分の5 1ヵ月
教育長 減給 100分の10 3ヵ月

庁舎統合検討委員会から答申されました

答申内容を尊重し慎重に対応します
☎ 企画財政課 ☎ 46-3084



庁舎統合について
答申されました

11月7日、与謝野町庁舎統合検討委員会の村山和生委員長 (三河内) から町長に答申書が提出されました。

答申の内容(要旨)

●庁舎統合を図ること
に異論はない
合併後、分庁舎制をとってきたが、将来にわたって現状のままを望む意見はなく、「庁舎の統合を図る」ことには異論はありません。

●町の案(たたき台)は
見直していただきたい

町から示された総合庁舎を加悦庁舎とし早期に統合する案は、賛同する意見が少ないため、見直していただきたい。

●庁舎統合を図る時期
や方法は議論の継続を
していただきたい

庁舎の統合を図ることについて審議しましたが、その時期や方法においては意見が多岐にわたるため、本委員会の設置要綱に定める3分の2以上の多数によって決すること

大勢を占める意見に集約してとりまとめることはできませんが、「意見のまとめ」等を参考にさせていただき、今後も引き続き、住民、議会、行政において真剣に議論を継続していただきたいと考えます。
野田川庁舎本館は早期閉鎖が望ましい
野田川庁舎本館は耐用年数が到来しており、継続した使用は避けるべきであり、早急に閉鎖の方

意見のまとめ

委員会では、協議の結果、意見を5つの案に整理し、委員それぞれが賛同する案を選択の上、その条件など自由意見も付した意見シートを提出して取りまとめを行い、その結果、右下の表のとおりとなりました。

●意見の多くは、④案
にみられるように現在の
分庁舎方式を当面継続し、
将来しかるべき時期に、
町の中心地に新総合庁舎
を建設する意見に集約さ
れており、早急な総合庁
舎方式への移行には賛同
できない。

●少数意見として、①・
②案のように、将来を待
たず、消防・防災体制の

堅持やサービス水準の維持など、一定の条件をクリアするのであれば早期に総合庁舎化を図るべきといった意見があります。また、⑤案に見られるように職員数等の状況や行政改革、機構改革の進展などを見極めながら、ゆくゆく現庁舎や周辺施設を有効活用する形でいづれかの庁舎に統合し総合庁舎化を図るといった意見もあります。

町では提出された答申を尊重し、今後とも慎重に対応していくこととしています。

町長から諮問を受ける岡田会長 (左) と森本会長代理 (右)

与謝野町行政改革大綱の策定について「諮問がされた」との諮問がされた。与謝野町の持続的な発展のために、本町の行政全般にわたる、その効率化の推進に関する事項を慎重に調査審議していただき「たい」と趣旨説明し、答申へ向けた審議を求めました。

野田川庁舎本館は耐用年数が到来しており、継続した使用は避けるべきであり、早急に閉鎖の方

また、⑤案に見られるように職員数等の状況や行政改革、機構改革の進展などを見極めながら、ゆくゆく現庁舎や周辺施設を有効活用する形でいづれかの庁舎に統合し総合庁舎化を図るといった意見もあります。

町では提出された答申を尊重し、今後とも慎重に対応していくこととしています。

庁舎統合検討委員会の協議内容等の資料は、町ホームページと各地域振興課で閲覧できますので、お気軽にご覧ください。

委員意見まとめ (5案)

Table with 3 columns: Case No., Case Description, Selected Members. Contains 5 cases and a total of 19 members.

訂正とお詫び

【広報よさの11月号】  
 (No.81)において内容  
 に誤りがありました。

以下のとおり訂正して  
 お詫びいたします(下線  
 部が訂正箇所)。

●特集 平成23年度決算  
 P6 歳出の財政状況  
 (ページ上部黒枠の中)

普通会計歳出総額

与謝野町役場

☎ 46-3001 (代表)

岩滝地域振興課

☎ 46-3002

総務課

☎ 46-3003

☎ 46-3004 (消防安全係)

企画財政課

☎ 46-3084

☎ 46-3085 (情報システム係)

建設課

☎ 46-3267

商工観光課

☎ 46-3269

会計室

☎ 46-3007

野田川庁舎

☎ 44-2081 (代表)

野田川地域振興課

☎ 44-2082

住民環境課

☎ 44-2083

税務課

☎ 44-2084

水道課

☎ 44-2085

下水道課

☎ 44-2086

加悦庁舎

☎ 43-1511 (代表)

加悦地域振興課

☎ 43-1512

福祉課

☎ 43-1513

保健課

☎ 43-1514

農林課

☎ 43-2191

議事事務局

☎ 43-0215

教育委員会 教育総務課

☎ 43-2192

教育委員会 教育推進課

☎ 43-2193



大学生らが森林整備を体験しました！

森林ボランティア事業

☎ 農林課 ☎ 43-2191

10月20日、21日、男山区有林、竹林において、森林ボランティア事業が行われました。



みんなで協力して作業しました

今回は男山区民のほか、与謝野町、京都府、宮津地方森林組合、岩滝林業研究会、京都府立大の「山づくりサークル」のメンバーが参加しました。作業を終えた21日の午後からは、男山区主催の環境勉強会の開催され、山林の整備と阿蘇海の浄化について勉強しました。参加者からは「慣れない部分もあったが、また来年も参加したい」との声が聞かれました。

10月入札結果

☎ 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税別)	最低制限 価格 (千円/税別)	落札金額 (千円/税別)	落札率 (%)	工事期間
10/16	林道下谷線流末排水路整備工事	男山	2者	㈱柳水道	1,560	1,303	1,303	83.5	H24/10/26 ~H25/1/11
10/16	堂ノ谷2号線側溝修繕工事	下山田	2者	㈱柳水道	1,669	1,394	1,394	83.5	H24/10/26 ~H24/12/14
10/16	二条線道路改良工事(その4)	算所	2者	㈱井田建設	1,714	1,426	1,426	83.1	H24/10/24 ~H24/12/28
10/16	阿蘇豊照苑斎場屋根防水改修工事	岩滝	2者	㈱おがみ工務店	2,010	1,739	1,739	86.5	H24/10/26 ~H24/11/30
10/16	岩滝小学校渡り廊下他屋根改修工事	岩滝	3者	㈱三野工務店	3,420	2,963	2,963	86.6	H24/10/24 ~H24/12/14
10/16	玉ノ木線道路改良工事	石川	12者	京栄開発㈱	4,988	4,153	4,153	83.2	H24/10/25 ~H25/1/31
10/16	明石香河線改良(その14)工事	明石	4者	山城建設㈱	24,000	20,185	20,185	84.1	H24/10/26 ~H25/3/15
10/16	統合簡水加悦上水道明石送配水管布設(その4)工事	明石	4者	㈱山添電気	17,430	14,870	14,870	85.3	H24/10/26 ~H25/2/22
10/16	統合簡水加悦上水道明石送水管布設工事	明石	4者	㈱アイフル	9,212	7,839	7,839	85.0	H24/10/25 ~H25/2/22
10/16	統合簡水加悦上水道明石中継ポンプ場実施設計業務委託	明石	7者	㈱新大阪エンジニアリング 福知山事務所	9,712	-	8,300	85.4	H24/10/23 ~H25/1/31
10/16	道の駅舗装改良工事	滝	5者	㈱田中工務店	2,882	2,395	2,395	83.1	H24/10/26 ~H24/11/15
10/16	明石香河線舗装(その3)工事	明石	5者	國本工業㈱	7,021	5,814	5,814	82.8	H24/10/26 ~H24/11/30
10/16	下水道関連舗装本復旧⑦工事	温江他	5者	西田工業㈱	9,235	7,705	7,705	83.4	H24/10/26 ~H24/12/10
10/16	下水道関連舗装本復旧②工事	石川	5者	西田工業㈱	17,797	14,936	14,936	83.9	H24/10/26 ~H24/12/28
10/16	下水道関連舗装本復旧③工事	石川他	5者	國本工業㈱	18,429	15,461	15,461	83.8	H24/10/26 ~H24/12/28



与謝野町総合計画審議会から答申されました

総合計画後期基本計画(案)が答申

☎ 企画財政課 ☎ 46-3084



太田町長に答申書を手渡す足立会長と畑副会長

町から与謝野町総合計画審議会に諮問していた「与謝野町総合計画 後期基本計画(案)」の答申書が11月9日、足立経彦会長(東町)、畑政美副会長(石川)から太田町長に提出されました。

審議会では、平成23年10月に諮問を受けて以来、前期基本計画の評価とともにまちづくりアンケートなどにより住民ニーズの把握に努め、5回の審議会と数多くの合同会議で慎重審議を重ね、平成25年度から29年度までの5年間の後期基本計画(案)を策定しました。

成25年度から29年度までの5年間の後期基本計画(案)を策定しました。

消費生活でお困りの際はご相談ください！

消費生活相談

☎ 商工観光課 ☎ 46-3269

**買え買え詐欺に要注意！**  
 未公開株、怪しい社債、ファンドのほか、金融商品かどうかも定かでない「怪しい権利取引(水資源、鉱山の採掘権、土地など)」のものが話のトラブルが増加しています。

**【特徴】**  
 ●立場の違う人が入れ替わり立ち替わり電話勧誘する。  
 ●最近話題となつているものや、高齢者が興味や関心を持ちそうな事業が投資対象になる。

しかし、消費者保護のため、来春(予定)、特定商取引法の一部改正され、訪問買い取りに対する規制が新たに設けられることになりました。

お悔やみ  
(敬称略)

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

おめでとう  
ございませう  
(敬称略)

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

まちのうごき

平成24年10月末現在

人口 24,052人(-11)

男 11,403人(-6)

女 12,649人(-5)

世帯数 9,190戸(+5)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、10月16日から11月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。



職人技で丹後のものづくりを発信！

# 小西栄二さん

## 溶接技術を競う大会で京都府ナンバーワンに6度輝く

今年5月15日に行われた「京都府溶接技術競技会」。溶接の技術の高さを競い合うこの大会で小西栄二さんが「被覆アーク溶接の部門」で3年連続の知事賞（最優秀賞）に輝きました。「技術の高さをアピールするにはこういった大会で結果を残すのが一番」と語る小西さん。「丹後のものづくりのレベルの高さを発信していきたい」といいます。小西さんが溶接に携わるようになったのは鉄工所に就職した10代の頃から。ここでは溶接業をしながら、大型ボイラー、配管や組立などを手がけていました。材料の注文・

仕入れから仕上げまである程度1人で任せられるようになった頃、「全国レベルの高い技術を身につけたい」と考え、舞鶴の造船所に移ります。ここでは、高圧容器や高層ビル・橋の柱など特に強度が必要な溶接を手がけ、その技術に磨きをかけました。

造船所時代には平成9年から11年に3回にわたり京都府溶接技術競技会に出場しました。いずれも最優秀賞に輝き、また、「特別ボイラー溶接士」という非常に高い技術が要求される資格を取得、その全国大会でも3度の入賞を果たすなど、着実に実績を積みま

月、小西さんは独立し、与謝野町に工房を構えます。独立するにあたって平成22年から24年に京都府溶接技術競技会に出場、再び3年連続で最優秀賞を獲得し、通算6度の京都府ナンバーワンとなりました。



Profile こにし えいじ

昭和41年12月生まれ、46歳。明石在住。鉄工所・造船所で溶接技術を磨き、平成23年に独立し、工房「ウエルドワン」を設立。京都府溶接技術競技会で6度の最優秀賞に輝くなど、全国でも屈指の溶接職人。オリジナルのチタン製ハンドメイド自転車は自慢の一品。

そして迎えた平成23年2

独立の理由を「昔からのものづくりが好きでこの仕事に就いたが、やはり自分で何かオリジナルの製品を作りたいという思いが強かった」と語ってくれました。また、「全国レベルの高い技術を身につけたいと思うようになったのも自分の製品を作りたいという思いから」とも。

現在は、オートバイのパーツや自転車のパーツ・組み立て、船の細かな配管類などを手がける小西さん。特に自転車は1つひとつのパーツから組み立て・仕上げまで全てを手がけるオリジナル製品。「オートバイは若い頃から好き」という小西さんの趣味はオートバイと自転車。若い頃からレースに出場するなど本格的です。「自分で乗るからこそ、いいものを作ることができる。また、レースでこんな自転車があったらいいな」という他の競技者の生の声を、製品作りに生かしています」といいます。自慢のチタン製ハンドメイド自転車は、競技者や技術者から高い評価を受ける逸品です。



溶接作業中の小西さん。職人技が光ります